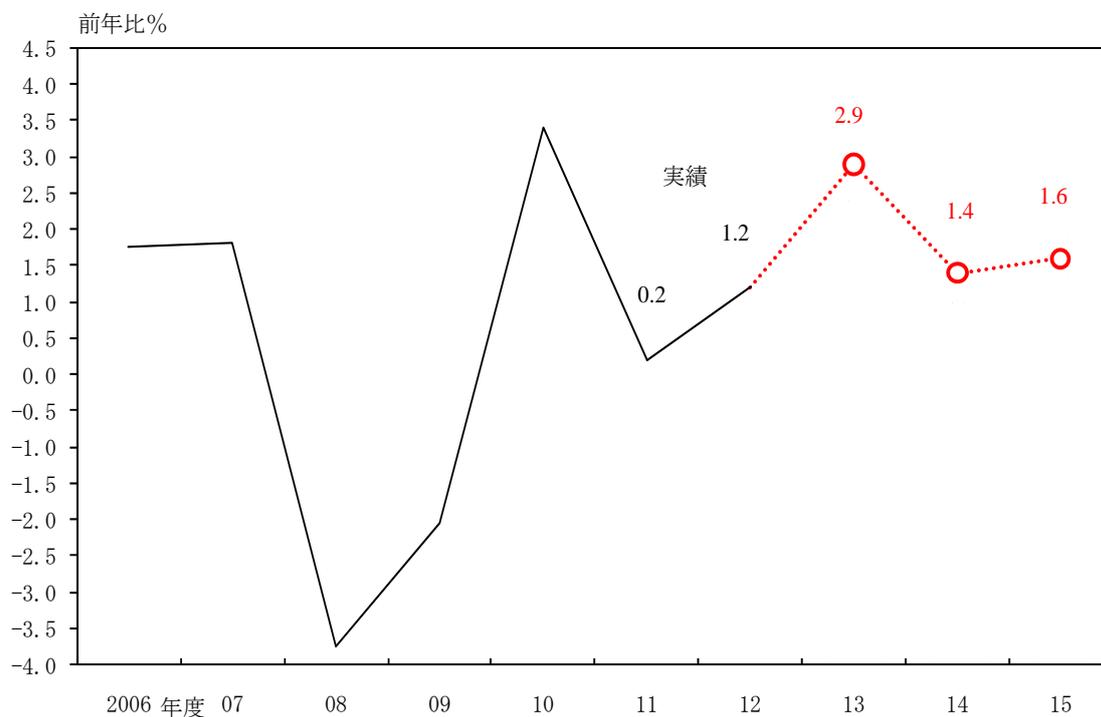


(図表 1)

### 実質 GDP の見通し

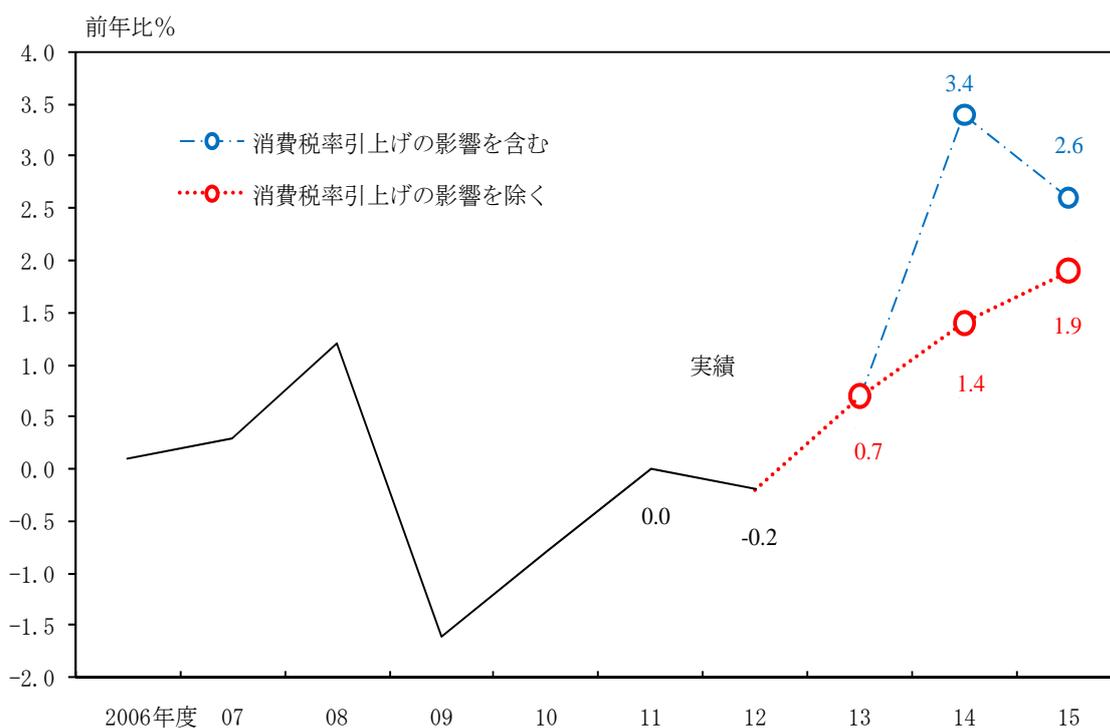


(注) 図表 1、図表 2 中の○印は政策委員の見通しの中央値を示す。

(出所) 日本銀行

(図表 2)

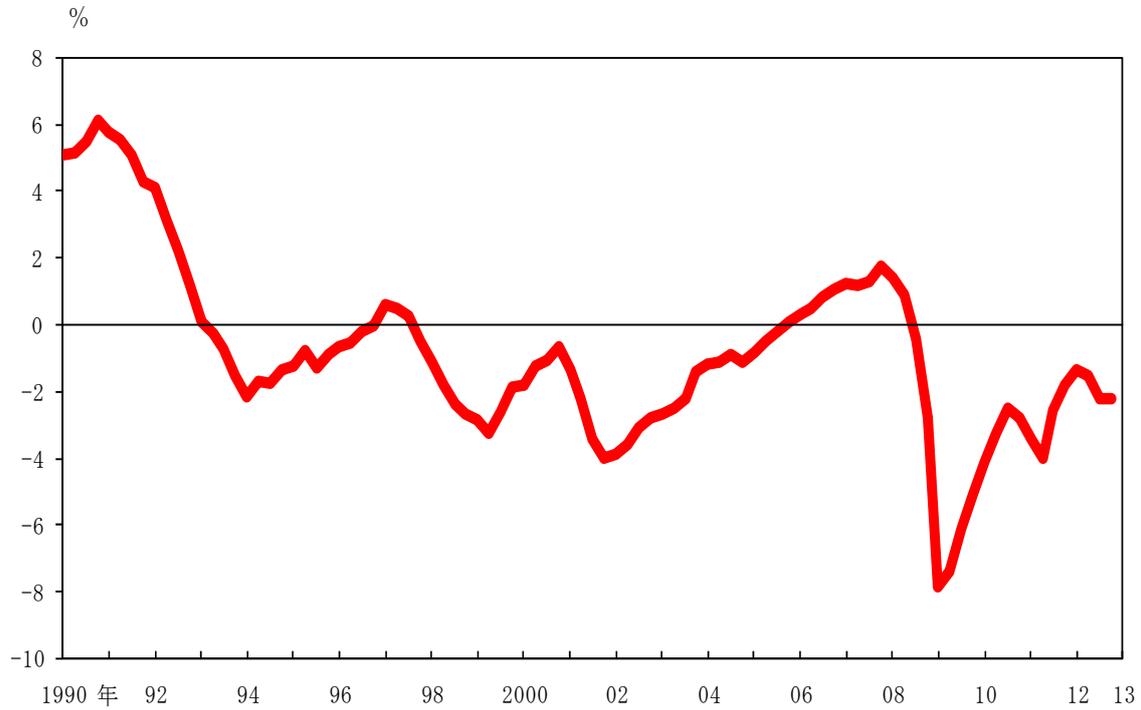
### 消費者物価の見通し



(出所) 日本銀行

(図表 3)

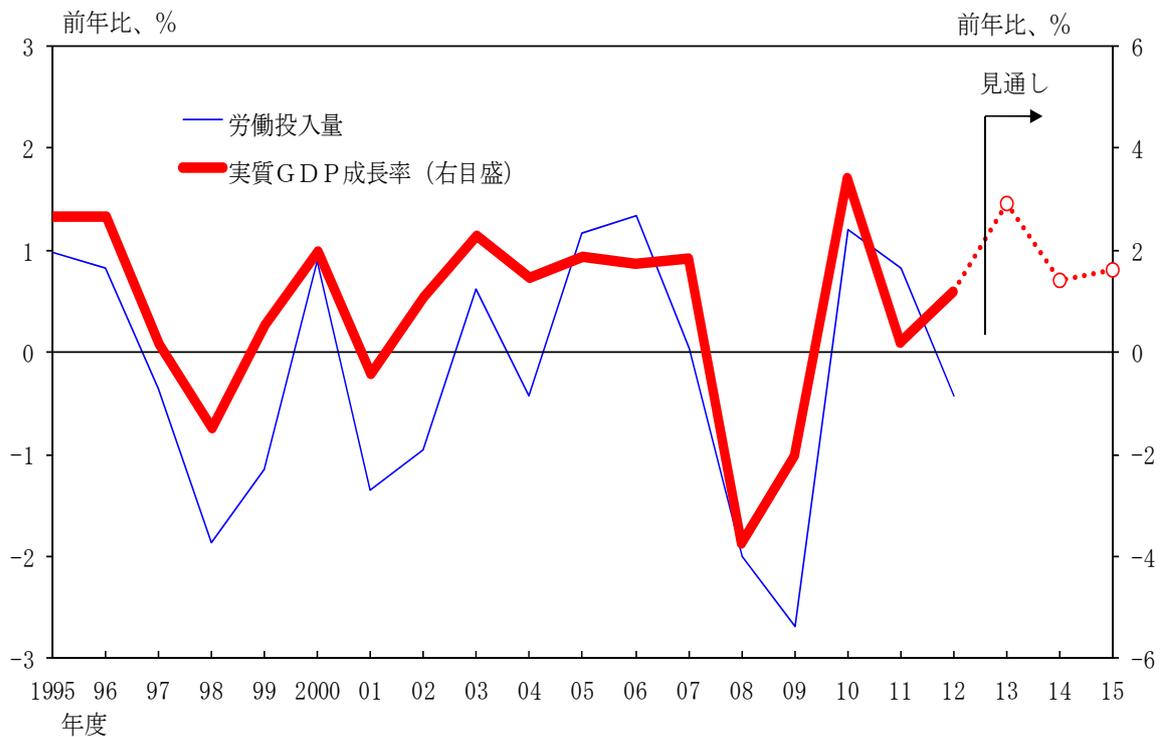
### GDP ギャップ



(出所) 日本銀行

(図表 4)

### 実質 GDP と労働投入量

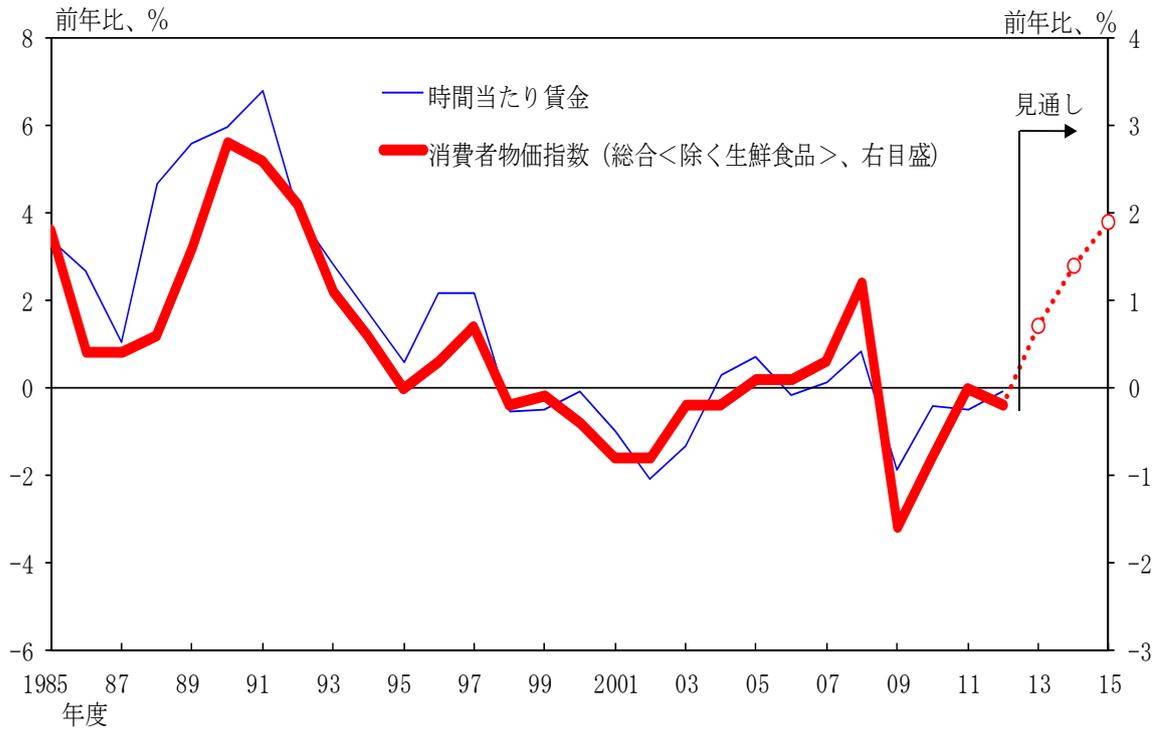


(注) 労働投入量 = 雇用者数 × 総実労働時間

(出所) 内閣府、総務省、厚生労働省

(図表 5)

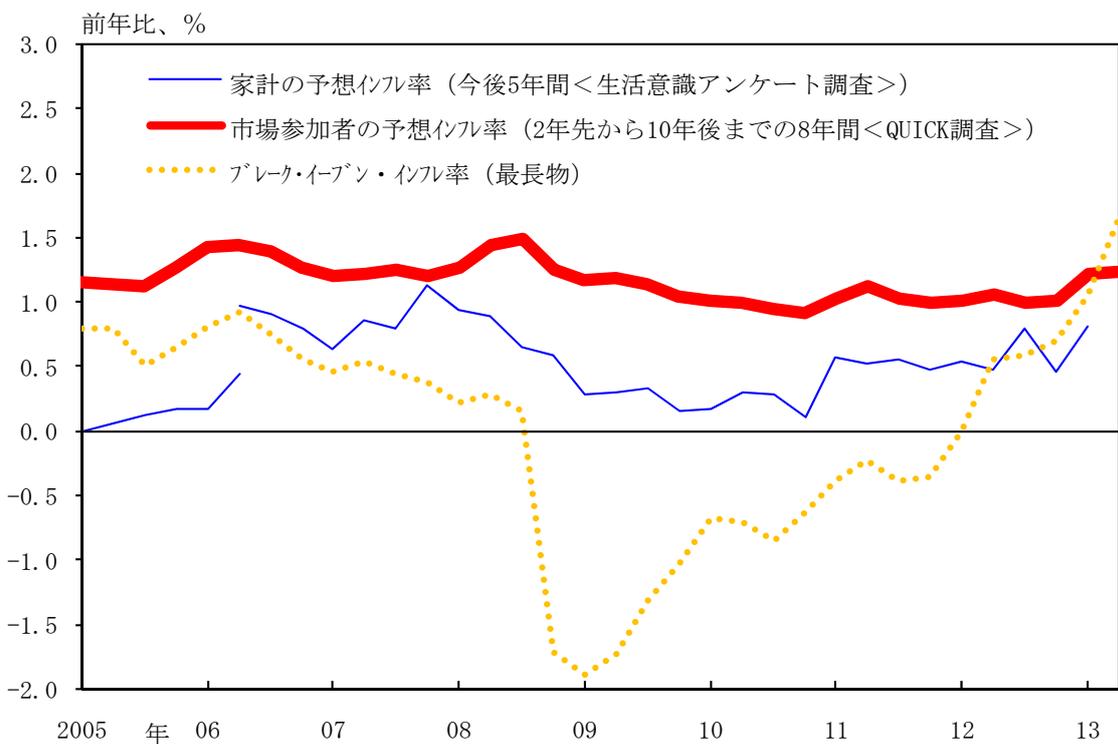
### 物価と賃金



(出所) 総務省、厚生労働省

(図表 6)

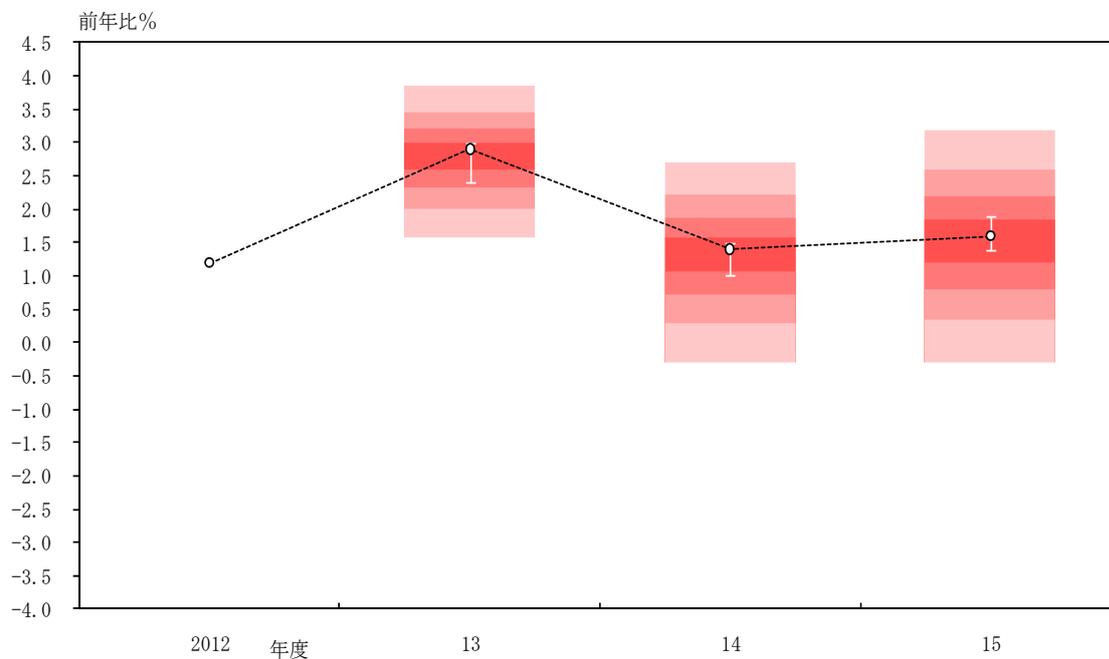
### 中長期のインフレ期待



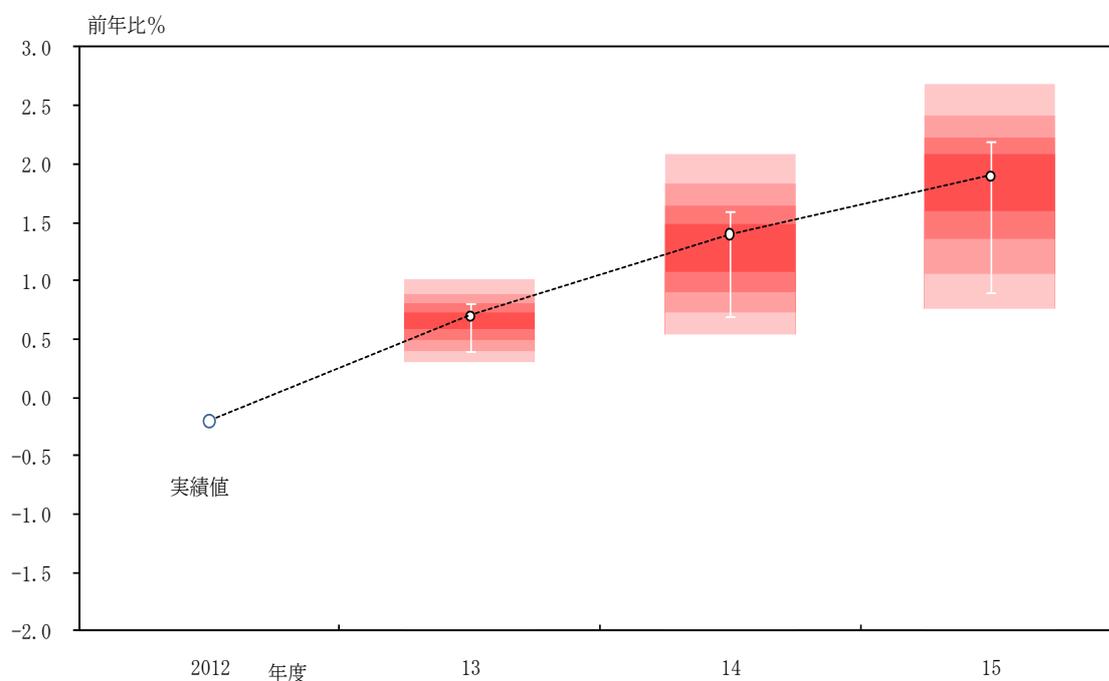
(出所) 日本銀行、QUICK、Bloomberg

## リスクバランス

### (1) 実質 GDP



### (2) 消費者物価（総合除く生鮮＜消費税率引上げの影響を除くベース＞）



(注1) 上記の見通し分布は、各政策委員の示した確率分布の集計値（リスク・バランス・チャート）について、上位10%と下位10%を控除したうえで、②下記の分類に従って色分けしたもの。詳細は展望レポート参照。

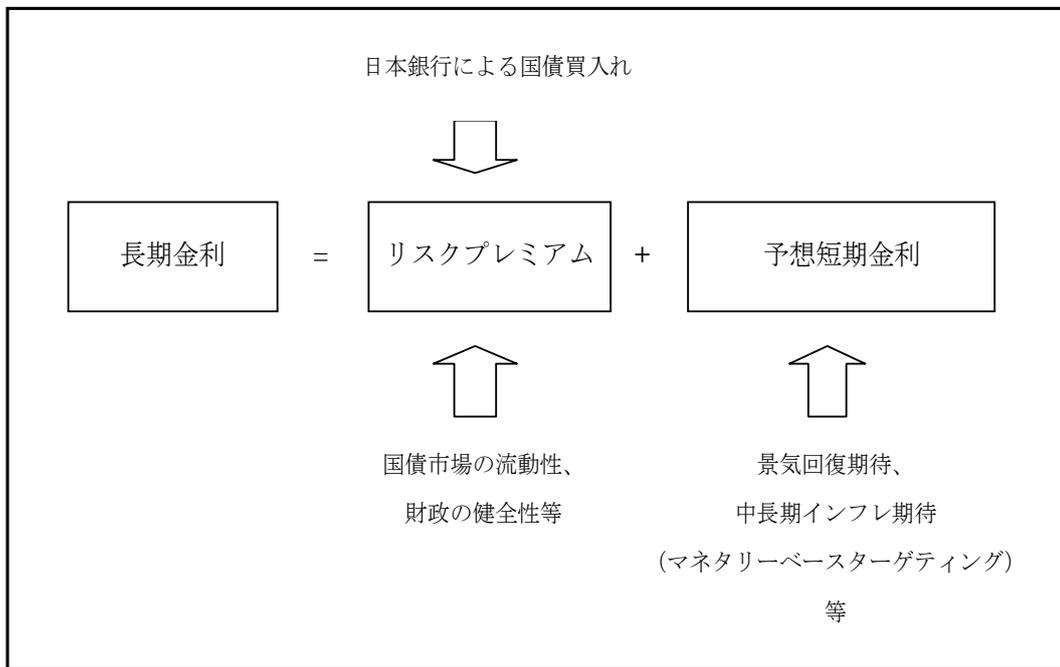
上位40%~下位40%	上位30%~40%	上位20%~30%	上位10%~20%
	下位30%~40%	下位20%~30%	下位10%~20%

(注2) 図中の○印は、政策委員の見通しの中央値を示す。また、縦線は政策委員の大勢見通しを示す。

(出所) 日本銀行

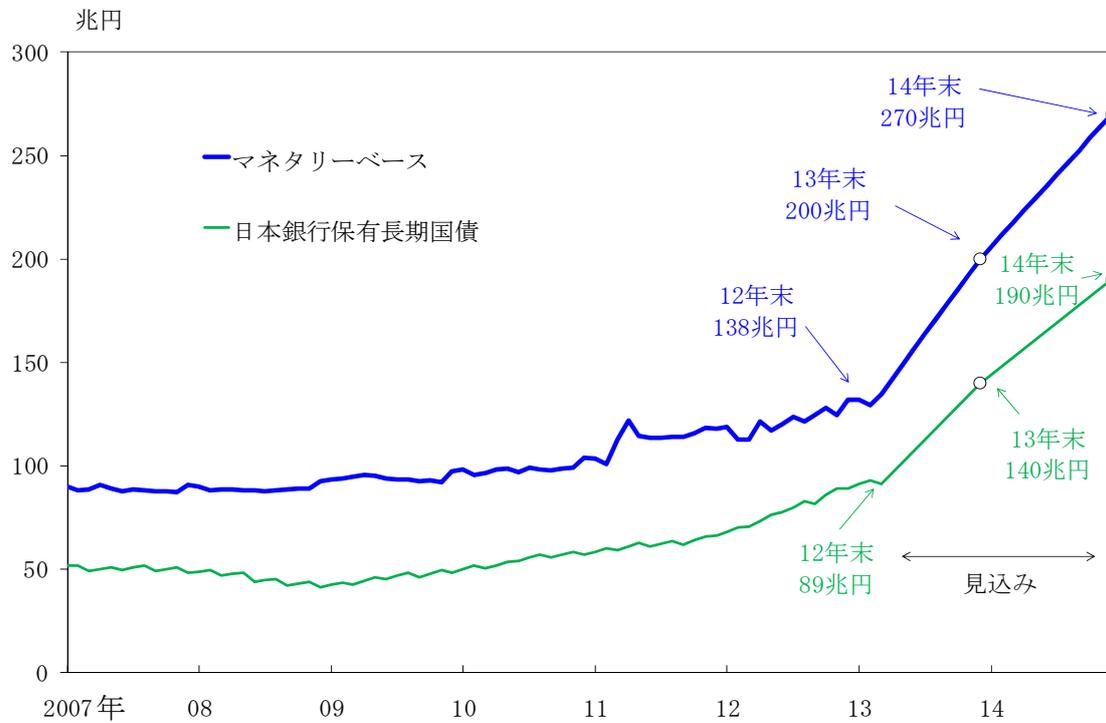
(図表 8)

### 長期金利の上昇・低下要因



(図表 9)

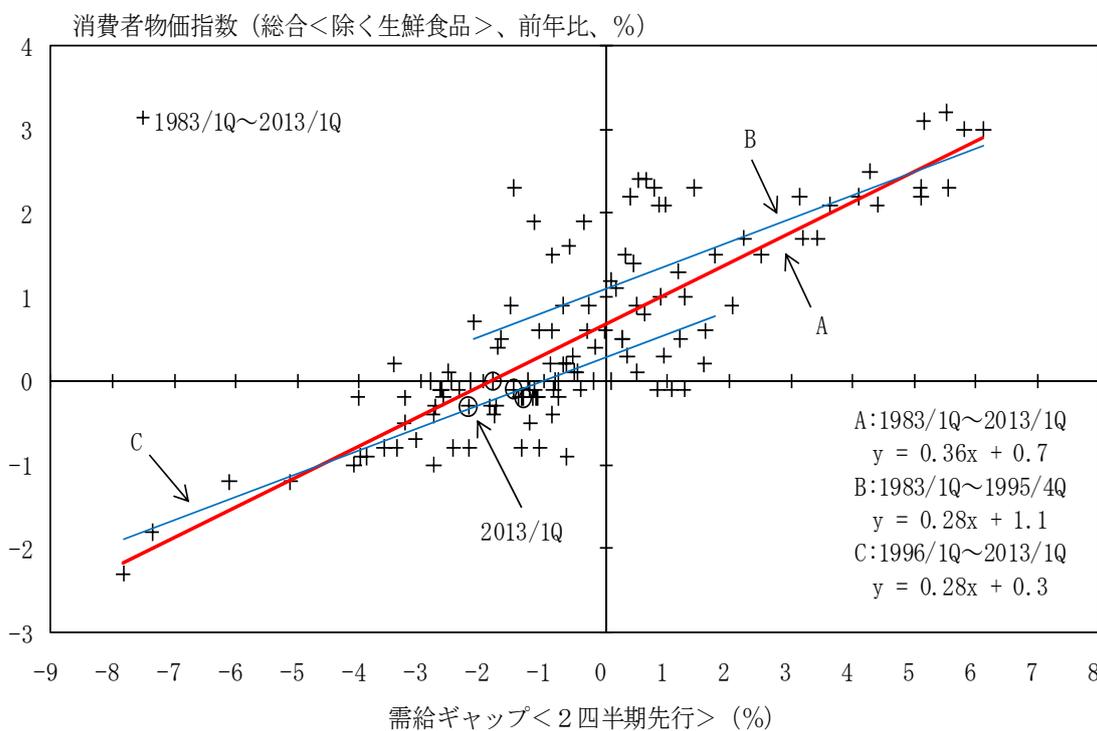
### マネタリーベースと国債残高



(出所) 日本銀行

(図表 10)

### フィリップス曲線

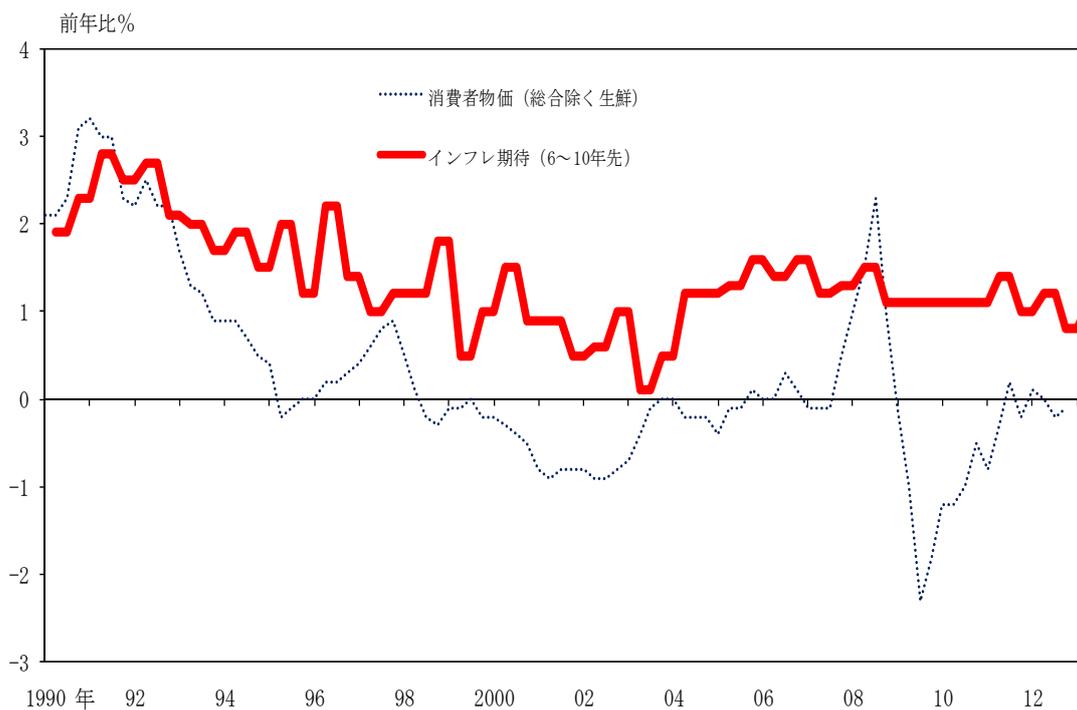


(注) 需給ギャップは日本銀行試算値。

(出所) 日本銀行、総務省、内閣府

(図表 11)

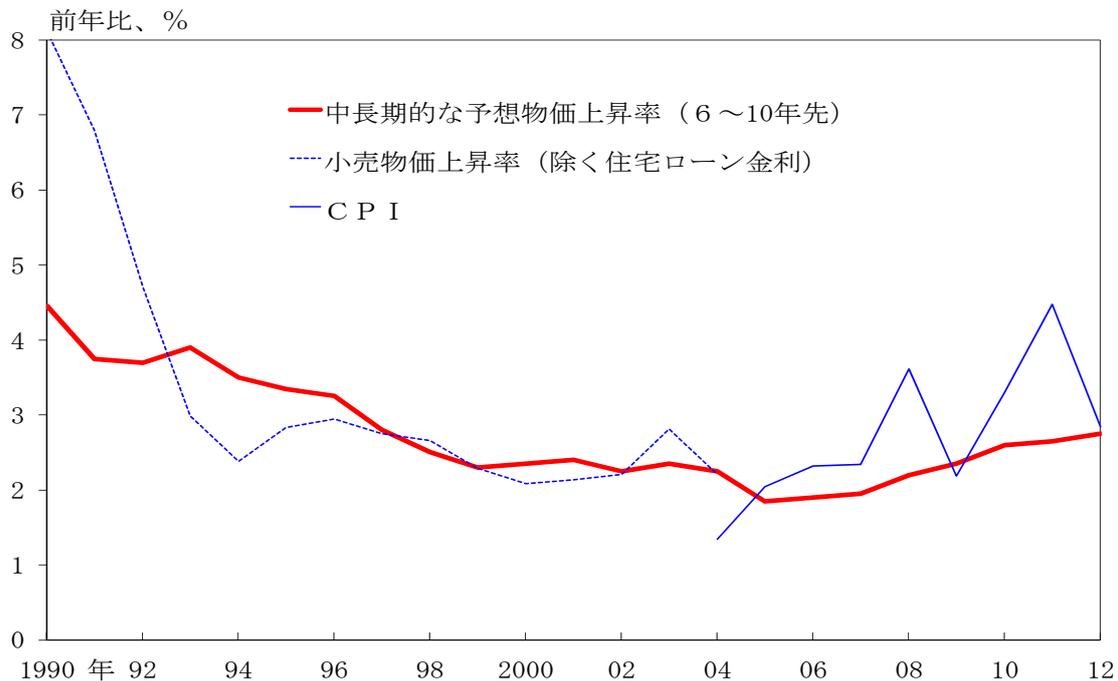
### 中長期のインフレ期待とコアインフレ率



(出所) 総務省、Consensus Economics 「コンセンサス・フォーキャスト」

(図表 12)

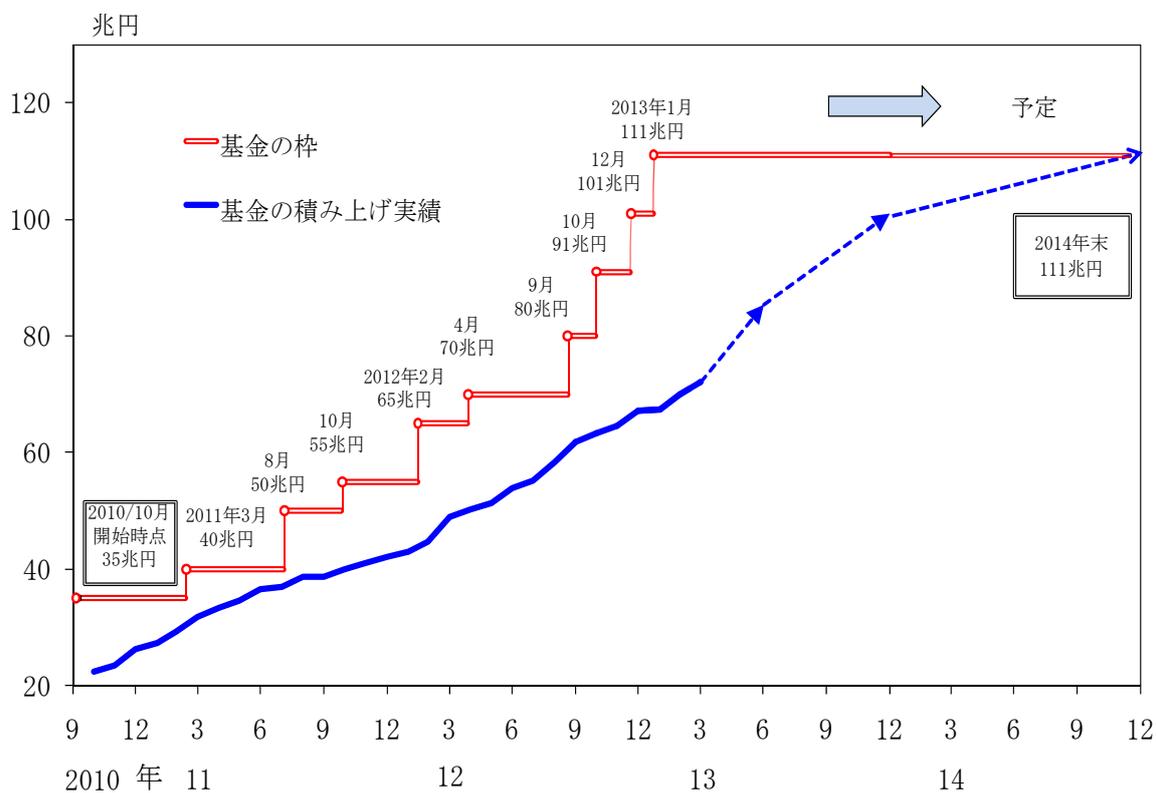
### 英国の中長期のインフレ期待とインフレ率



(出所) 英国統計局、Consensus Economics 「コンセンサス・フォーキャスト」

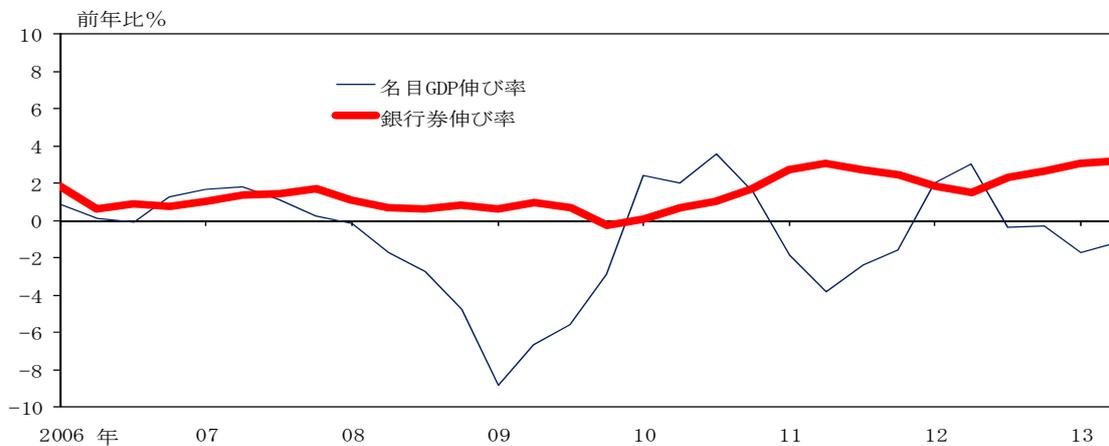
(図表 13)

### 資産買入れ等基金の残高

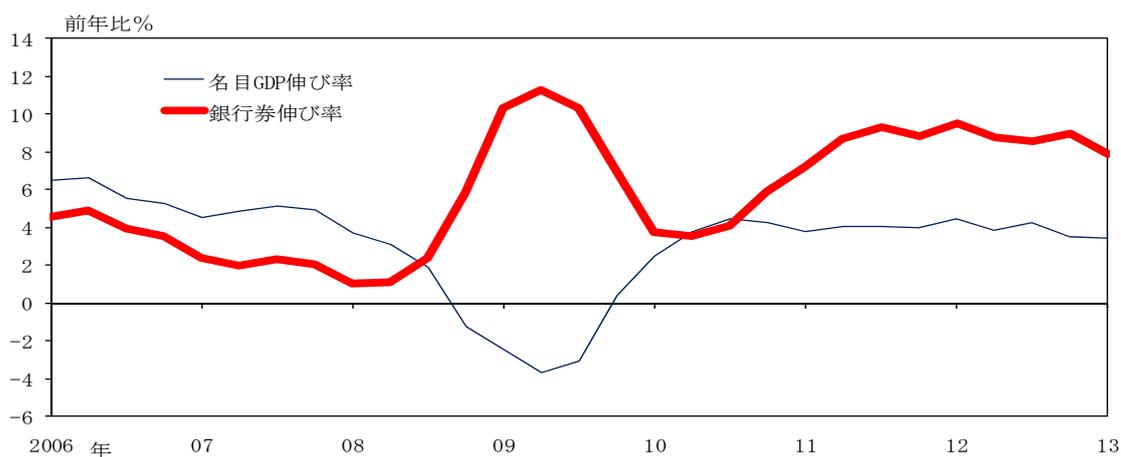


### 日米英の銀行券発行残高と名目 GDP

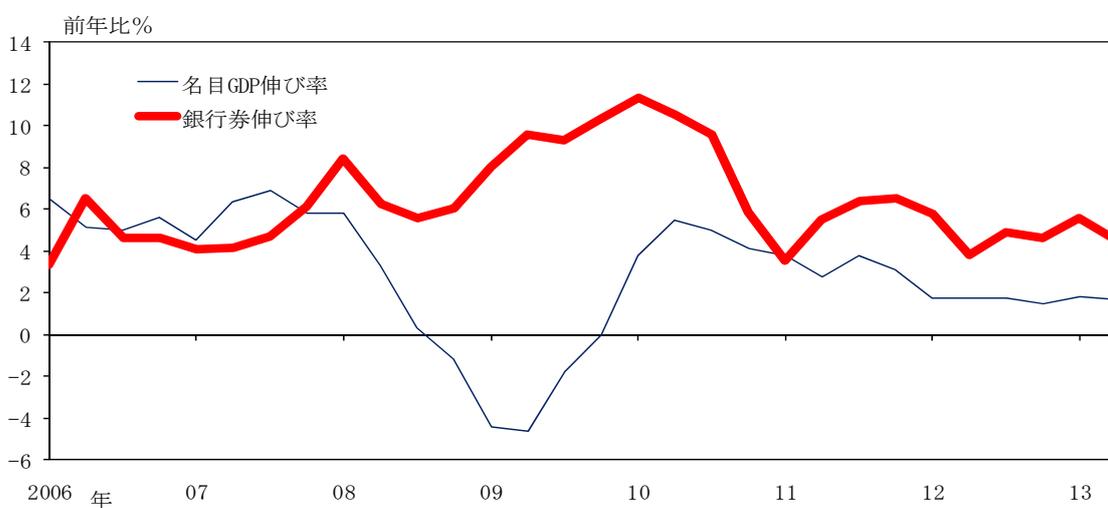
(1) 日本



(2) 米国

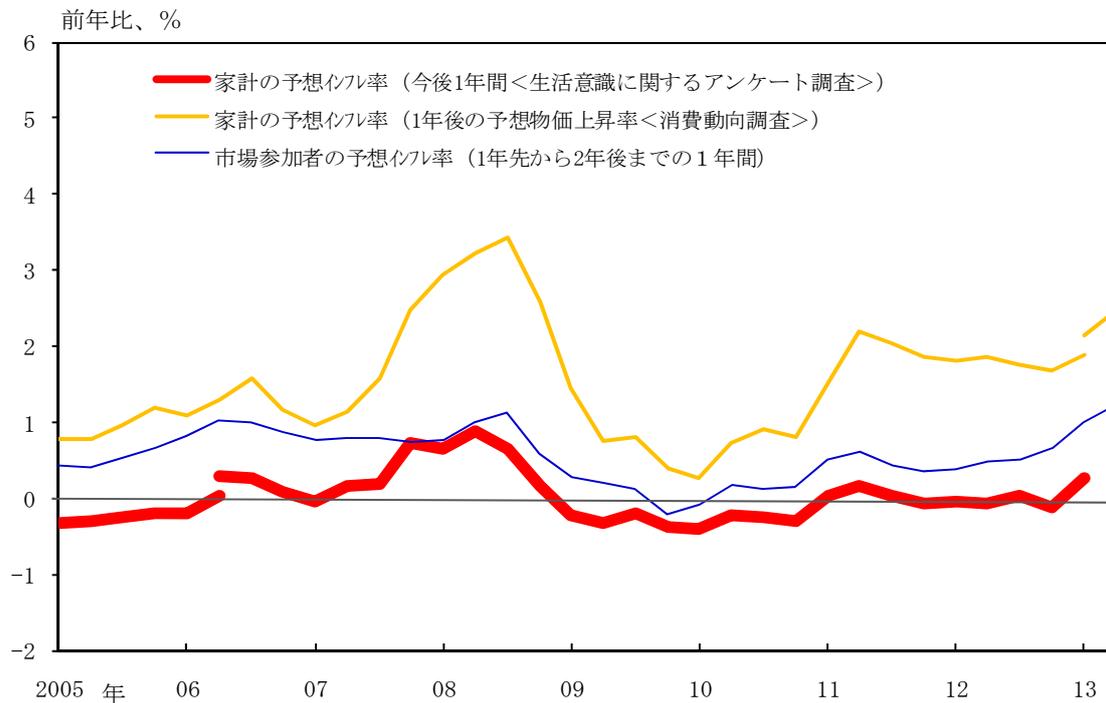


(3) 英国



(出所) 日本銀行、FRB、英国統計局ほか

### 短期のインフレ期待



(出所) 日本銀行、内閣府、QUICK